

参加者募集中!

申込は右記 QRコードから▶



第3回 ワークショップ

2/16 (木) 12:50~15:30 @ 弁天会館 (弁天公園横)

■お問合せ先
千葉市役所 都市局 都市部 都心整備課
担当：勝地 / 松崎
TEL：043-245-5327 FAX：043-245-5580
MAIL：toshinseibi.URU@city.chiba.lg.jp

12/14 (水)
12:50~15:30
@ 弁天会館

第2回 WS 開催！千葉公園通りを3つのエリアに分けて議論をしました！

第1回で議論した新しい過ごし方のアイデアをもとに千葉公園通りの将来の様子を考えました。

今回は「滞留」と「移動」の状態を表すカードを用いて各グループで議論しました。第1回WSで議論した新しい過ごし方を実現するために重視するものを選び取ります。滞留と移動の2つの視点で議論することで、道路における両者の共存のあり方を模索します。

滞留 人の滞留を促す様々な状態を記載

移動 車両や人の移動の状態を記載

第2回は弁天会館での開催！



模型を前に議論しました！



エリアで分かれた各班で議論



A グループ：千葉公園通り北口エリア

滞留

- No.1：緑がつながる
- No.2：公園通りらしさを感じる
- No.3：好きな時にイベントができる

移動

- No.1：夜間でも安心できる
- No.2：歩行者を気にして車がゆっくり通行
- No.3：人も自転車も共存して地域の情報が分かる

B グループ：千葉公園通り中央エリア

滞留

- No.1：ゆっくり座れる
- No.2：緑や情報などで公園らしさを感じる
- No.3：好きな時にイベントができる

移動

- No.1：歩行者を気にして車がゆっくり通行
- ・いつも車を気にしているので、そうではない雰囲気があると良い
- ・歩車共存が大事だが人が優先される道路の作り方+規制のあり方

C グループ：千葉公園通り南口エリア

滞留

- No.1：公園通りらしさを感じる
- No.2：ゆっくり座れる
- No.3：いつも店と一体的に(道路を)使える

移動

- No.1：地域の情報がわかりやすい
- No.2：車両が便利に通行できる
- No.3：沿道に歩いて楽しめるものがある

-意見まとめ-
千葉公園との緑のつながりなど公園らしさを感じる公園に近接するゾーンとしてのアクセスのよさを向上
コンビニ前の開けた空間を仮設的に活用してイベント利用

公園とのアクセスポイント

- ・千葉公園らしさを感じられるような緑の繋がりが欲しい
- ・コンビニ前の開けた空間を仮設的に活用できるとイベント使いができる
- ・芸事の神様である弁天様(図中①)を大切にしたい(老朽化が気になる)
- ・沿道建物の更新の際には歩いて楽しくなるような設えになると良い(1階部分が店舗、セットバックしてゆとりのある前面空間、など)

-意見まとめ-
歩行者が歩きやすい環境づくりと規制のあり方
公園通りらしさとイベント等の情報共有

- ・休憩場所がない/ご近所同士でも会う機会が少ない
- ・場所をしぼってベンチなど配置
- ・周辺も含めて車両の動線を考える
- ・邪魔にならない埋め込み型の照明でアッパーライト
- ・暖かい光で住民に配慮
- ・公園に続いている感じがしないので緑があるとよい
- ・緑があるとたたずみやすくなる
- ・千葉公園まで遠いので、歩いていて退屈な印象である
- ・イベントの情報が分かりづらい/神社のお祭りがあることも神輿を見て初めて知った
- ・通勤×復帰時に寄れる場所や楽しみなど魅力が欲しい
- ・公園の出入口に屋台やキッチンカーが出ていたのはよかった

-意見まとめ-
通りの入口や交差点としてのわかりやすさ
公園へと続く通りの入口らしいアピールポイント

- ・通り入口としてアピールポイントを明確にしたい
- ・座れる場所がほしい
- ・通りの名前を看板にも掲載したら良い
- ・花壇の管理への参加がしやすいような仕組みづくり
- ・左折のみの一方通行道路だが右折してしまう車両がいる
- ・通行する人にとって、沿道の建物壁面や店前に滞留しやすい設えなどの見え方が重要(帰りに寄ってみようと思える)
- ・木陰の下で座れるサークルベンチがあると良い
- ・公園通りらしさのアピールポイント
- ・ゴミステーションが通りの見え方に影響するため、位置を変更できると良い